

広 かなすからすやま 報

No.169

Public Relations Magazine of Nasukarasuyama City

平成30年度の決算状況.....	2
第3回市議会.....	6
児童・生徒の学力調査結果報告.....	8
防災Infoなすからすやま.....	10
幼児教育・保育料が無償化へ.....	12
シリーズ在宅医療のあれこれ・消費者コラム.....	17
まちのわだい.....	18
インフォメーション.....	20
鳥山高校の紹介・ジオパーク構想だより.....	22

2019
October
10

マスコットキャラクター (10月1日 興野りんご園)

平成30年度 決算 SETTLEMENT OF ACCOUNTS

平成30年度の決算状況 一般会計歳出総額は約115億2千万円

平成30年度の決算状況がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

30年度は、第2次総合計画のスタートの年として、目指すべき将来像に向け、限られた財源を計画的に活用することを基本とし、各種事業を展開してきました。

市内保育環境の充実を目的とした民間保育園の園舎改築事業、社会資本整備交付金および合併特例債を活用した道路整備事業をはじめ、畜産振興として畜産担い手育成総合整備事業や武道館外構整備事業などにも取り組みました。

一般会計

平成30年度の一般会計の決算状況は、歳入が120億7065万4661円、歳出が115億1825万8362円で、29年度の決算額と比較すると、歳入は2億39万9千円（1.6%）の減額、歳出は1億2471万4千円（1.1%）の減額となりました。

※以下、一般会計の千円未満は四捨五入。
※文章中の増額・減額は、対前年度比。（一内はその比率。）

【歳入】

市税は、法人税割の減収による市民税の減などにより2472万円（0.7%）減

の32億7397万円となりました。

地方消費税交付金は、1650万7千円（3.4%）、自動車取得税交付金は、1130万2千円（30.3%）の増額となりました。

地方交付税については、普通交付税の合併算定替（※1）の縮減措置が3年目となり、また、基準財政収入額が伸びたことなどから1億844万4千円（4.6%）の減額となりました。

特別交付税は、1454万3千円（2.6%）増額となりましたが、地方交付税全体では1億6992万1千円（3.7%）減の総額43億7098万3千円となりました。

なお、本市においては、合併団体のため平成27年度までの10年間、特例措置

として、一本算定（※2）と合併算定替を比較して有利な額が交付されてきました。

国庫支出金は、保育所等整備交付金の増により、7263万3千円（5.8%）の増額となりました。

県支出金は、畜産担い手育成総合整備補助金の減により、1億1207万8千円（12.7%）の減額となりました。

財産収入は、旧興野小学校の跡地売却収入の増などにより、3378万7千円（236.3%）の増額となりました。

繰入金金は、財政調整基金等の取り崩しの増により、4297万3千円（19.6%）の増額となりました。

市債は、山あげ会館施設整備事業の完了などにより、5240万円（9.3%）の減額となりました。

※1 普通交付税の算定において、旧南那須町と旧烏山町でそれぞれ計算した額を合算したものです。

※2 普通交付税の算定において、合併後の市として計算した額。一般的には合併算定替の額より少なく算定される。

【歳出】

議会費は、議場用音響設備改修工事の

増額により、477万2千円（3.3%）の増額となりました。

総務費は、庁舎整備基金積立金の増などにより、7903万2千円（5.7%）の増額となりました。

民生費は、民間保育園の園舎改築支援事業の増などにより、9205万7千円（2.5%）の増額。民生費については、全体の32.8%を占め、総額で37億7299万8千円となっています。

衛生費は、塵芥処理に係る広域行政事務組合への負担金や浄化槽設置整備費が減となったことから2062万2千円（1.5%）の減額となりました。

農林水産業費は、畜産担い手育成総合整備事業の減により、1億3097万8千円（25.2%）の減額となりました。

商工費は、山あげ会館施設整備費の減により、8319万3千円（13.7%）の減額となりました。

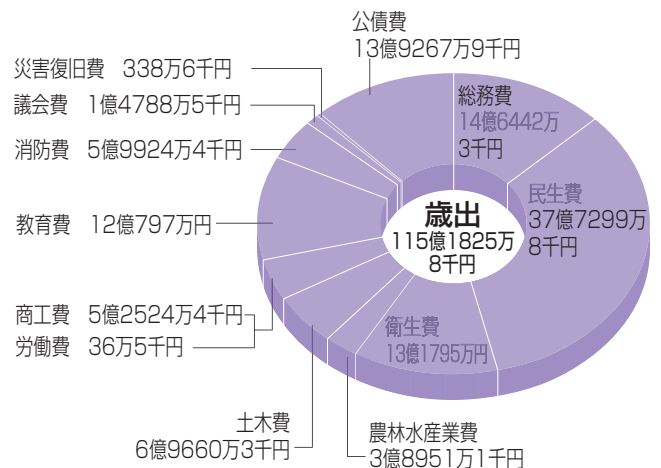
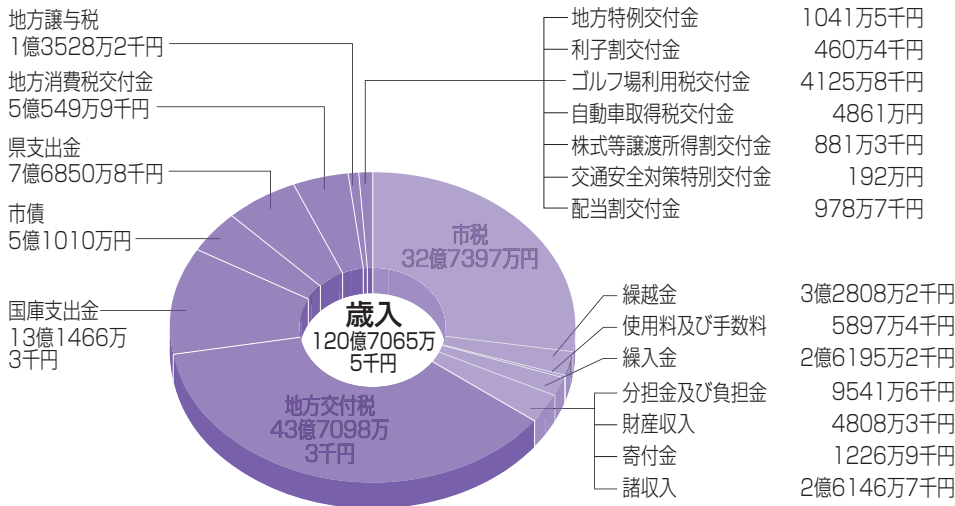
土木費は、道路整備事業費の減により、4595万9千円（6.2%）の減額となりました。合併特例債を活用した道路整備は6路線、辺地対策事業債は1路線に取り組みました。

一般会計

※千円未満四捨五入

■ 自主財源 43億4021万3千円
(構成比36.0%)

■ 依存財源 77億3044万2千円
(構成比64.0%)



特別会計・企業会計

■国民健康保険(事業勘定)		
歳入	34億7907万	300円
歳出	32億5440万	3967円
■国民健康保険(診療施設勘定)		
歳入	6583万	2555円
歳出	5686万	2598円
■熊田診療所		
歳入	6374万	4905円
歳出	5702万	3417円
■後期高齢者医療		
歳入	3億4706万	1028円
歳出	3億4205万	7554円
■介護保険		
歳入	28億1929万	5628円
歳出	27億3827万	5624円

■農業集落排水事業		
歳入	6210万	2723円
歳出	5932万	8221円
■下水道事業		
歳入	3億9714万	1257円
歳出	3億8253万	1792円
■簡易水道事業		
歳入	1億	352万 626円
歳出	7722万	6232円
■水道事業(公営企業会計)※		
収益的収入	5億5963万	4438円
収益的支出	4億4438万	632円
資本的収入	4941万	2959円
資本的支出	4億3984万	5031円

※収益的収支は、サービス提供の対価としての料金収入や人件費、物件費、固定資産の減価償却費など。
資本的収支は、効果が次年度以降に及ぶもので、施設整備費や企業債の元金償還金などです。



▲ 10月14日(日)には烏山築城600年イベントが開かれました。

特別会計

消防費は、栃木県防災行政ネットワーク再整備工事負担金の増により、410万4千円(0.7%)の増額となりました。
教育費は、学校施設整備基金積立金の増により、2630万円(2.2%)の増額となりました。
災害復旧費は、農地農業用施設災害復旧費や公共土木災害復旧費の減により、965万5千円(74.0%)の減額となりました。
公債費は、元利償還金が13億9226万9千円になり、4063万8千円(2.8%)の減額となりました。

国民健康保険の事業勘定は、歳入が34億7907万3000円、歳出が32億5440万3967円となり、対前年度比では歳入は16.2%、歳出は16.6%の減額となっています。
診療施設勘定は、歳入が6583万2555円、歳出が5686万2598円となり、歳入は11.6%、歳出は4.0%の減額となりました。
(※事業勘定は、国民健康保険事業を運営する会計で、診療施設勘定は、境診療所・七合診療所を運営する会計です。)
熊田診療所は、歳入が6374万4905円、歳出が5702万3417円となっています。診療収入は2.8%減額となっていますが、へき地診療所設備整備補助金の増額などにより、歳入総額は12.6%の増額となっています。また、歳

出では、デジタル・エックス線装置を購入したため、15.3%の増額となっています。後期高齢者医療は、歳入が3億4706万1028円、歳出が3億4205万7554円となり、歳入は5.3%、歳出は5.9%の増額となっています。

介護保険は、歳入が28億1929万5628円、歳出が27億3827万5624円となりました。また、31年3月末現在の要介護および要支援認定者数は、1607人であり、そのうち、84.9%の1365人がサービスを利用しており、在宅サービスの利用者が78.8%、施設サービス利用者は21.2%となっています。

農業集落排水事業は、歳入が6210万2723円、歳出が5932万8221円となりました。

南那須地区と烏山地区の中心部で供用されている下水道事業は、歳入が3億9714万1257円、歳出が3億8253万1792円となりました。全体計画187.8haのうち、30年度末で183.6haの整備が終了し、整備率は97.8%となっています。

簡易水道事業は、歳入が1億352万626円、歳出が7722万6232円となりました。建設改良は、境簡易水道施設および境東浄水場のポンプ取替工事を行いました。維持管理については、境東簡易水道施設の自家発電設備や、興野簡易水道および境簡易水道の電気設備の点検を実施するなど設備保全に努め、有収率は3.6ポイント上がり、87.1%となりました。

企業会計

公営企業会計の水道事業は、収益的収入が5億5963万4438円、収益的支出が4億4438万632円。資本的収入が4941万2959円、資本的支出が4億3984万5031円となりました。差引不足額3億9043万2072円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、減積立金取崩額、過年度分損益勘定留保資金および当年度分損益勘定留保資金で補てんしました。建設改良では、漏水対策のため、国道294号野上地内配水管布設替工事などを実施。水道施設更新事業は、興野第5取水場および南大和久浄水場の遠方監視装置取替工事などを実施しました。

健全化判断比率等の公表

財政健全化法による健全化判断比率4指標である、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率と、資金不足比率は次のとおりです。()内は、早期健全化基準で、どれか一つでも基準を超えると財政健全化計画の策定が義務付けられます。なお、数値については少なくとも10%の健全化が図られたこととなります。

■実質赤字比率	なし(13.7%)
■連結実質赤字比率	なし(18.7%)
■実質公債費比率	7.0%(25.0%)
■将来負担比率	なし(350.0%)
■資金不足比率	該当なし

教えて! 財政さん ～みんなのギモンを解決します～

財政について勉強している「ここなす姫」たちの疑問に財政さんが答えてくれます! みなさんも一緒に聞いてみましょう。

【健全化判断比率編】



ここなす姫

Q1. 財政健全化判断比率は前年度と比べてどう変わったのですか?

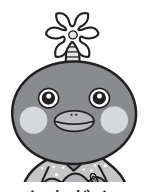
A1. 実質公債費比率は7.0%(対前年比▲0.1ポイント)、将来負担比率は0%(対前年比▲8.9ポイント)に改善されました。実質公債費比率については合併時(平成17年度)以降、将来負担比率については平成25年度以降、前年度を下回り続けており、平成30年度は、算定を開始してから初めて将来負担比率のゼロ化を達成することができました。



からすま

Q2. 実質公債費比率と将来負担比率が改善された理由は何ですか?

A2. 地方債の新規発行を抑制して地方債残高の減額を図ったことや、基金残高が増額したことが大きな理由です。今後も引き続き数値の改善を目指していきます。



やまどん

Q3. 財政状況が厳しいって聞いたけど、これからも厳しいのですか?

A3. 将来負担比率がゼロ化したことは、財政健全化の取り組みが成果を表していると言えます。しかし、これはまだゴールではありません。本市の歳入の柱は地方交付税ですが、合併時の有利な計算が終了し、大幅に減額されていく段階にあります。そのため、今後、行政需要に見合った公共施設の統廃合や更なるコスト削減に努めていく必要があります。



財政さん



財政さん



財政さん

【財政分析指標編】



Q1. 下の表について教えてください。地方債残高と基金残高とは、どういったお金ですか？

A1. 家庭の家計簿に例えると、ローン（借金）残高と貯金残高です。平成30年度は、前年度より借金を減らして貯金を増やすことができました。「借金は少なく貯金が多い」方が望ましいのは一般家庭も市役所も同じです。引き続き貯金を増やしていけるよう努力していきます。



財政さん

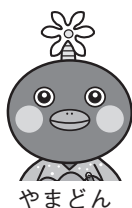


Q2. 経常収支比率とはどのような指標ですか？

A2. この率が高くなるほど財政状況が苦しくなります。これは、安定的に入ってくる一般財源のうち93.0%は経常的な経費で使い切っていることを示しているからです。90%を超えると、公共事業など臨時的経費にお金を回す余力が少ない状態となっています。



財政さん



Q3. 標準財政規模が80億円台で推移しています。これは望ましい決算規模を示している金額ですか？

A3. 決算規模ではありません。この金額は、市税や普通交付税など標準的に収入できると見込まれる一般財源の総額を言います。行政運営するための財源としては、これらの他に国や県からのお金や市が借入する地方債などもありますので、30年度の歳入決算額も120億円台となっています。



財政さん



Q4. 最後に、財政力指数について教えてください。

A4. 財政力指数が「1.0」を超える自治体は、市税などの自主財源で標準的な行政サービスの全てを賄っていることを表します。本市は、「1.0」に満たない分を普通交付税によって補てんされることで、標準的な行政サービスを維持していることになります。財政力指数を大幅に引き上げることは非常に困難であるため、普通交付税が有利に交付されるような、事業に取り組んでいます。



財政さん

財政力分析指標（一般会計）

区 分	平成29年度	平成30年度
地 方 債 残 高	124億4309万5千円	116億4675万1千円
基 金 残 高	65億7289万7千円	68億4495万6千円
経 常 収 支 比 率	91.7%	93.0%
標 準 財 政 規 模	83億3300万4千円	82億930万4千円
財政力指数（3か年平均）	0.441	0.452
財政力指数（単年度）	0.450	0.463



令和元年度一般会計は 113億3130万5千円に

令和元年第3回市議会9月定例会が9月3日(火)から18日(木)までの16日間の日程で開かれ、令和元年度補正予算や条例の制定および一部改正、人事案など19議案が原案どおり可決され、2件の報告がありました。また、平成30年度の9会計の決算が認定されました。詳しくは、議会事務局 ☎ 0287-8817114 までお問い合わせください。

平成30年度の決算認定

一般会計と7つの特別会計および企業会計の決算が認定されました。詳しくは25ページをご覧ください。

令和元年度の補正予算

○一般会計

令和元年度一般会計予算の歳入・歳出をそれぞれ2億1089万7千円増額し、補正後の予算総額を113億3130万5千円としました。

歳出の主な内容として、マイナンバーカードを活用したマイナンバー利用環境整備に伴う「個人番号カード利用環境整備費」232万7千円を新たに計上しました。また、「住民税申告受付事業費」133万7千円、幼児教育・保育無償化に伴う「児童福祉事業費」1176万2千円および「私立保育施設運営委託事業費」4988万7千円、小規模保育事業所の

整備を支援するため「保育所等施設整備支援事業費」3745万2千円、「市単独土地改良事業費」としてポンプ修繕や水路補修等の助成のため712万9千円を増額しました。森林環境譲与税の基金積立を行うため「森林環境整備促進基金積立金」400万円、「中学生部活動・学習サポート事業」117万5千円を新たに計上したほか、「道路維持管理費」2400万円、「道路保全費」450万円、「道路整備費」910万円、清水川せせらぎ公園の再整備に伴う測量設計費として「清水川せせらぎ公園整備費」750万円、防火水槽1基整備のための「消防水利施設整備費」581万9千円、「教育情報ネットワーク整備事業費」271万7千円、宮原青少年野外活動広場の廃止に伴う「社会教育施設管理費」110万円、「国体開催運営事業費」191万1千円、「緑地運動公園施設整備費」250万円をそれぞれ増額しました。

歳入では、自動車取得税に代わって導入される「環境性能割に係る新たな交付金」等950万2千円、「森林環境譲与税」400万円、「保育所等整備費交付金」2614万5千円のほか、寄附金、繰入金、市債等を増額しました。

○特別会計
介護保険特別会計予算の歳入・歳出をそれぞれ2290万5千円増額し、補正後の予算総額を27億7117万4千円としました。歳出の主な内容は、「地域密着型介護予防サービス給付費」319万7千円、「国県支出金等過年度分償還金」876万4千円等の増額です。

農業集落排水事業特別会計予算の歳入・歳出をそれぞれ163万1千円増額し、補正後の予算総額を6173万1千円としました。歳出の主な内容は、興野水処理センターの機器修繕料163万1千円の増額です。

下水道事業特別会計予算の歳入・歳出

をそれぞれ2884万6千円増額し、補正後の予算総額を3億4284万6千円としました。歳出の主な内容は、南那須水処理センター機器修繕料1380万3千円、初音地内下水道管渠切回しの実施設計および工事費1499万3千円の増額です。

○企業会計

水道事業会計予算の資本的支出を、3109万2千円増額し、補正後の予算総額を3億6452万3千円としました。主な内容は、取水・送水ポンプの取替工事および配水管の布設替工事費3026万円の増額です。

条例の制定と一部改正

・地方公務員法および地方自治法の改正による会計年度任用職員制度の創設に伴い、「市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」を制定しました。併せて、「市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例」等を改正しました。

・森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の施行に伴い、森林環境譲与税を原資とする基金を整備するため「市森林環境整備促進基金設置及び管理条例」を制定しました。

・成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の公布による地方公務員法の改正により、職員の欠格条項から成年被後見人または被保佐人が削除されることに伴い、「市職員給与条例」および「市

消防団設置条例」を改正しました。

・ 県最低賃金の改定に伴い、「市嘱託職員及び臨時的任用職員の任用、給与その他の勤務条件に関する条例」を改正しました。

・ 住民基本台帳法施行令等の改正に伴い、「市印鑑の登録及び証明に関する条例」を改正しました。

・ 七合診療所興野出張診療所の用途廃止に伴い、「市国民健康保険診療所設置、管理及び使用料条例」を改正しました。

・ 災害弔慰金の支給等に関する法律の改

正に伴い、「市災害弔慰金支給等条例」を改正しました。

・ 幼児教育・保育の無償化の実施に向けた子ども子育て支援法等の改正に伴い、「市立幼稚園保育料条例及び市子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額に関する条例」を改正しました。

・ 水道法の改正により、指定給水装置工事事業者の指定更新の手数料を規定するため「市水道事業給水条例」を改正しました。

市教育委員会委員の人事

・ 今年11月29日に任期満了を迎える市教育委員会委員の網野甚一氏を再任することが同意されました。

議決事項

・ 平成30年度市水道事業会計未処分利益剰余金の年度末残高4億9065万9717円のうち1000万円を減債積立金に、2000万円を建設改良積立金に積

み立てました。

・ 市道田野倉曲畑線および市道下川井柏崎線について辺地対策事業債を使つて整備するため、「曲畑辺地及び志鳥下辺地に係る総合整備計画」を策定しました。

その他

・ 「一般財団法人那須烏山市農業公社の平成30年度の経営状況説明書」および「平成30年度健全化判断比率および資金不足比率」について報告しました。

のぶおぼんどの中島さん

未来大使就任を川俣市長に報告

8月29日(木)、元高根沢町地域おこし協力隊で、高根沢町をPRするバンド「のぶおぼんど」のボーカルの中島伸雄さん(写真左)が、川俣純子市長を訪れ、県の未来大使に就任したことを報告しました。

中島さんは、今年3月に那須烏山市まちづくり研究会で作成した「現代版烏山線鉄道唱歌」の歌を担当したほか、9月23日(月)祝に開催された「JR烏山線沿線ウォーク」では、仁井田駅や大金駅で参加者に向け鉄道唱歌を歌い、イベントを盛り上げました。

未来大使就任を受け、中島さんは、「就任はJR烏山線沿線での活動の評価があったからこそ。那須



烏山市の人はとても温かく隣町で活動している自分のことも受け入れてくれる。これからは烏山線沿線の活性化のためPRしていきます」と話していました。



いちご一会とちぎ国体

夢を感動へ。感動を未来へ。

国民体育大会とは、昭和21年から毎年都道府県持ち回りで開催されている、国内最大のスポーツの祭典です。「冬季大会」と「本大会」の競技得点の合計を競い合う都道府県対抗方式で行われ、天皇杯(男女総合成績第1位)、皇后杯(女子総合成績第1位)の獲得を目指し、代表選手が各競技場で熱い戦いを繰り広げます。競技得点対象となる「正式競技」のほか、「特別競技」、「公開競技」、「デモンストレーションスポーツ」といった競技を実施します。

本県を会場とした「いちご一会とちぎ国体」は、令和4年10月1日から11日までの11日間にわたり開催されます。また、障害者の大会「いちご一会とちぎ大会」が、令和4年10月29日から31日までの3日間の日程で開催されることが正式に決定しました。

本市では、正式競技の「アーチェリー競技」のほか、デモンストレーションスポーツとして「ウォーキング」が開催されます。

12月号では、アーチェリー競技がどのようなスポーツなのかをご紹介します。



昨年の福井国体で開かれた開アーチェリー競技の様子

第14回那須烏山市水泳大会

6部門で大会新記録

9月7日(土)、「第14回那須烏山市水泳大会」が南那須B&G海洋センターで開かれ、市内外から参加した66人が熱い戦いを繰り広げました。結果は次のとおりです。

■種目別優勝(敬称略)【新は新記録】

【25mビート板】小学4年生以下：塩野目公康(鳥山小1年)
 【25m平泳ぎ】小学4年生以下：仁瓶華帆(七井小3年)／小学5・6年生：生魚凱大(境小5年)
 【50m平泳ぎ】小学生4年生以下：河

又陽芽乃(中川小4年)／小学5・6年生：田角優月(馬頭小6年)／中学生：平野浩輝(南那須中3年)／一般：石川(隆)
 【25mバタフライ】小学4年生以下：内藤優羽(荒川小4年)【新】／小学5・6年生：小堀葉汰(荒川小6年)／一般：深澤雄二【新】
 【50mバタフライ】小学4年生以下：江口悠真(七合小3年)／小学5・6年生：鈴木絢葉(鳥山小6年)／中学生：安田知暉(鳥山中1年)／一般：佐藤益夫

【100mバタフライ】一般：深澤雄二【新】
 【25m自由形】小学4年生以下：村山蒼空(江川小3年)／小学5・6年生：村山晴琉(江川小6年)／中学生：高野凜(鳥山中1年)
 【50m自由形】小学4年生以下：内藤優羽(荒川小4年)／小学5・6年生：両方芽依(境小5年)／中学生：平野浩輝(南那須中3年)／一般：佐藤益夫
 【100m自由形】一般：岡本俊夫
 【25m背泳ぎ】小学4年生以下：大野

瑛大(親園小1年)／小学5・6年生：菊池佑(江川小6年)【新】
 【50m背泳ぎ】小学4年生以下：大野陽菜(親園小3年)【新】／小学5・6年生：両方芽依(境小5年)／一般：薄井謙一【新】
 ■総合優勝
 【小学4年生以下】内藤優羽(荒川小4年)
 【小学5・6年生】両方芽依(境小5年)
 【中学生】平野浩輝(南那須中3年)



那須烏山市の児童・生徒の学力調査結果報告

～結果から読み取れる傾向をお知らせします～

4月18日(木)、文部科学省による小学6年生、中学3年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」と、県教育委員会による小学4・5年生、中学2年生を対象とした「とちぎっ子学習状況調査」が行われ、本市の小・中学校も参加しました。これらの調査は、児童・生徒の学力や学習状況を把握し、児童・生徒への指導や学習状況の改善などに役立てるために行われています。

今年度の全国学力・学習状況調査については、小学校で国語と算数の2教科、中学生では国語と数学・英語の3教科が実施されました。昨年度まで国語と算数(数学)ではそれぞれA問題(主として知識に関する問題)とB問題(主として「活用」に関する問題)に分けて出題されましたが、本年度からはその区別が無くなり一体的に問う出題形式になりました。また、中学校の英語については、3年に1度実施され、「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」の4つの技能を調査し、その中の「話すこと」調査はパソコンを使って解答するものでした。

とちぎっ子学習状況調査については、昨年度同様、小学校は国語・算数・理科の3教科、中学校は国語・社会・数学・理科・英語の5教科で、基礎的・基本的な知識・技能および思考力・判断力・表現力などに関わる内容が出題されました。

学習状況調査については、子どもたちに生活習慣や授業への取り組みなどを質問紙によって尋ねる方法で実施されました。



教職員の授業力向上を目指す
スーパerteacher育成事業

いる児童が多い。
 ・将来の夢や目標を持っている生徒が多い。

調査結果から分かること

学力調査と学習状況調査の相関から
 ○規則正しい生活習慣が身についている児童・生徒は、全体的にどの教科においても正答率が高い。
 ○自己有用感、自尊心を認められる機会の多い児童が、学習にも前向きである。
 ○規範意識の高い生徒ほど正答率が高い。
 ○学習に取り組む中で、自分から進んで活動し、自分の考えをもち、ほかの人たちに伝えるための工夫に取り組んでいる児童・生徒は正答率が高い。
 ◎どの教科においても学習の楽しさや

▼全国学力・学習状況調査

〈小学6年生〉 (%)

	国 語	算 数
全 国	63.8	66.6
那須烏山市	◎	○

▼とちぎっ子学習状況調査

〈小学4年生〉 (%)

	国 語	算 数	理 科
栃 木 県	66.2	74.1	64.1
那須烏山市	◎	○	○

〈小学5年生〉 (%)

	国 語	算 数	理 科
栃 木 県	72.0	64.7	66.4
那須烏山市	◎	◎	○

〈中学3年生〉 (%)

	国 語	数 学	英 語
全 国	72.8	59.8	56.0
那須烏山市	▲	▲	▲

〈中学2年生〉 (%)

	国 語	社 会	数 学	理 科	英 語
栃 木 県	67.2	66.5	54.4	60.3	57.8
那須烏山市	△	△	▲	▲	△

◎:大きく上回っている
+5.0P以上
○:やや上回っている
0から+4.9P
△:やや下回っている
-0.1~-4.9P
▲:大きく下回っている
-5.0P以下

学力調査の結果

学力調査の結果は、上記の表のとおりです。

学力調査の問題は毎年違うため、本市の児童生徒の状況については、**全国または県の平均正答率(%)と比較したポイント(P)の差**で表しました。

本市の両調査の成績は、表のように全国や県の結果と比較すると、小学校については上回り、中学校については下回る結果となりました。小学校ではどの学年も国語が全国平均を大きく上回る結果となりました。中でも、記述式の問題においては全国平均を大きく上回る正答率となり、中学校においても学年によっては国語の記述式の問題において全国平均を上回っていました。これまで課題とされてきた自分の考えを文章で説明することや読み取った内容を端的にまとめるなど、「書く力」が確実に定着していることが伺えます。

一方で、授業で習ったことを日常の場面に当てはめて解答したり、数式が何を表しているかなどを答えたりするなど、知識を活用して解く問題に課題が見受けられました。

各学校においては、自校の結果を細かく分析し、学力向上を目指して課題克服に取り組んでいるところです。

学習状況調査の結果

学力調査と合わせて、生活習慣や授

業への取り組みなどについての調査が実施されました。質問紙調査のため、「している」「どちらかといえばしている」を肯定的な回答として集計し、全国や県と比較することで、本市の児童生徒の状況を分析しました。

学習の様子

- ・授業で学んだことを、ほかの学習にも生かそうとしている。
- ・どの教科についても学習することの大切さを感じており、今の学習が将来、社会に出たときに役に立つと考えて取り組んでいる。
- ・課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。
- ・家庭では自分で計画を立てて学習している児童が多い。

生活習慣・家庭・地域社会との関わり

- ・朝食を毎日食べるなど、規則正しい生活を送っている。
- ・住んでいる地域の行事に進んで参加している。
- ・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている。
- ・読書をしている児童生徒は多いが、新聞を読んでいる児童生徒は少ない。

規範意識・自分のこと

- ・学校の決まりを守っている。
- ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている。
- ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかった経験がある。
- ・自分にはよいところがあると思って

大切さを実感できている児童・生徒の正答率が非常に高い。さらに、「授業がよくわかる」という理解度も成績に強く反映されている。



家族、先生、友達などから自分の良いところを認められたい、自分がその人たちにとって必要な存在であると感じたいというのは、小・中学生に共通した思いのようです。家庭で、学校で、地域で、子どもたちを見守り、わずかな成長でも認めてあげることが次の活動への意欲につながっていきます。子どもたちの学習意欲の基礎づくりのためにも、家庭や地域、学校で活躍できる場面、役割を作っていくことも大切です。

市教育委員会では、小・中学校において教職員の授業力向上を目指し、「スーパティーチャー育成事業」を実施したり、学力向上推進リーダーによる学習指導の改善プランを立てたりして学力向上のための活動を行っています。調査結果を踏まえ、今後も各学校と連携して指導の改善に努めていきます。

■問合せ 学校教育課 ☎0287-8816222

もしもの災害に備えて、すべての市民に素早く、的確・確実に情報を提供するシステムの整備が、これまで本市の大きな課題でした。

このため、市では、全国の様々な防災情報伝達手段を調査・研究してきましたが、その結果、携帯電話網を活用した新たな防災情報伝達システム「防災Infoなすからすやま」を導入し、10月1日から運用することとしました。

このシステムは、多くの市民が使用する「スマートフォン」にアプリ(アプリケーション・ソフトウェア)をインストールすることで、防災情報や行政情報を的確に伝達することができるものです。人口カ



新たな防災情報伝達システム

防災 (インフォ) Infoなすからすやま

10月1日から運用スタート

これまでの防災情報は…

バー率の高い携帯電話網を使っているのに、電波の届かない不感地域(※1)の不安もなく、速やかに情報を受信することができません。さらに、IoT技術(※2)を活用して、送った情報が受け手に伝わったかどうか確認できるなど、双方向の情報伝達が可能となっているのが特徴です。

一方、スマートフォンを持たず、いわ

ゆるガラケーと呼ばれる「携帯電話」を使用する市民には、従来の「防災行政情報メール」に同様の災害情報や行政情報を配信することで、多くの市民が情報を取得できるようにしています。

さらには、スマートフォンや携帯電話を利用しない世帯には、市が「戸別受信機」を貸し出すことにしています。この受信機は、防災情報や行政情報のほか、Jアラート(※2)を含む緊急速報メール・エリアメール(※3)を受信し、音声で聞き取ることが出来るものです。また、受け手の市民が情報を確認したことを、送信側の市に知らせる双方向機能も備えています。



の情報提供の必要性から、防災情報伝達手段を補完するため、平成20年に「防災行政情報メール」を整備し、登録者へのメール配信を開始し、これまで運用してきました。

類によって限界が指摘されてきました。さらに、アナログ方式からデジタル方式に変更するには、多額の費用がかかるうえ、市内全域への情報伝達という課題の解決には至りませんでした。

そこで、整備費用が比較的安く、費用対効果が高く、市内全域に情報伝達が可能な新たな防災情報伝達システムを導入することとしました。

新しいシステムを活用するには

10月1日から、新たな防災情報伝達システム「防災Infoなすからすやま」の運用を開始しましたが、利用するには、スマートフォンに専用のアプリをダウンロードし、登録の手続きをする必要があります(※4)。ページのQRコードまたは「Infocanal」を検索。また、ガラケーといわれる携帯電話を使用する場合は、防災行政情報メールの配信登録が必要です。

いずれも、市のホームページに登録方法等の詳しい情報を掲載しています。いざという時の防災情報を確実に取得するために、必ず登録してください。

また、スマートフォンや携帯電話を使用しない世帯に貸し出す戸別受信機は、来年1月以降、申し込みを受け付けます。詳しくは、今後、広報「お知らせ版」に掲載しますので、忘れずに申し込んでください。

JR烏山線沿線ウォーク 田園風景のなか爽快な汗

9月23日(月)、JR烏山線沿線ウォークが同実行委員会(清水敏夫会長)により開催され、市内外から集まった100人が秋の田園風景のなかで爽快な汗を流しました。

JR宝積寺駅を午前9時に順次出発した一行は、沿線の各駅で七福神スタンプを押しながら終点の烏山駅を目指しました。

また、JR仁井田駅や大金駅では「のぶおぼんど」のボーカルで県の未来大使を務める中島伸雄さんが「現代版烏山線鉄道唱歌」を披露し、中継地を訪れた参加者にエールを送りました。

JR大金駅に到着した参加者たち



祝100歳 佐藤マサさんが百寿

八ヶ代の佐藤マサさんが、9月6日(金)、満100歳の誕生日を迎えました。11日(水)には、佐藤さんが入所する愛和苑を川俣純子市長が訪れ、祝詞と花束などを手渡し、長寿を祝いました。

佐藤さんは、歩行器で伝い歩きをしながらも元氣いっぱい。施設では、洗濯物をたたむ手伝いも積極的にこなして、今の生活を楽しんでいます。

「何でも一生懸命やること。やる気があればどんなことでもできる」と佐藤さん。それが長寿の秘訣になっているようです。

多くの人から祝福され、笑顔を見せる佐藤マサさん



南那須地区の 防災行政無線(同報系)は 来年度以降、廃止します

南那須地区で運用している防災行政無線(同報系)は、しばらくの間「防災Info」なすからすやま」と並行して活用しますが、アナログ方式の使用期限があることから、来年度以降、適当な時期に廃止することとしています。その後、多くの施設は撤去しますが、各消防団の車庫(詰所)付近に設置している屋外拡声施設は残し、火災や緊急事態を知らせるサイレンを設置して活用することも検討しています。

新たな防災情報伝達システム「防災Info」なすからすやま」は、もしもの災害に際し、市民の生命と財産を守るために欠かせない情報を提供する極めて重要なものです。このため、10月2日から市内全地区で始まった「庁舎整備等の住民説明会」で併せて説明していきます。10月31日まで開催しており、どの会場でも参加できますので、まだ参加していない人は、ぜひ、ご参加ください。説明会の日程等は、広報「なすからすやま」9月号、広報「お知らせ版」10月1日号、市ホームページに掲載しています。

■問合せ 総務課危機管理グループ
☎0287-83-1117

スマホの「防災情報伝達システム」表示画面(左)と戸別受信機(右)
11ページ写真は県総合防災訓練より



※1 IoT技術…直訳すると「モノのインターネット」。自動車や電子機器、建物などの「モノ」に通信機能を搭載し、インターネットに接続・連携させることで、ネットワークを通じて情報交換し、相互に制御する仕組み。

※2 Jアラート…人工衛星と市町村の防災無線を利用して緊急情報を伝える「全国瞬時警報システム」の通称。地震や津波、弾道ミサイルなどの緊急情報を、国から住民に直接、瞬時に知らせるシステム。

※3 緊急速報メール・エリアメール…気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、地方公共団体が発信する災害・避難情報を受信できる各携帯電話会社のサービス。

登録用QRコード

App Store 用



Google Play 用



※ App Store や Google Play で「Info canal」と検索しても登録可能。

10月1日から幼児教育・保育料の無償化がスタート

10月1日から幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設などに通う3歳～5歳までのすべての子ども、また0歳～2歳までの住民税非課税世帯の子どもの保育料が無償化されました。

幼稚園、認定こども園、保育所、地域型保育、企業主導型保育事業を利用する子ども

3歳～5歳

無償化の期間は、満3歳になった後の4月1日(3歳児クラス)から小学校就学前までの3年間です。幼稚園については、満3歳も無償化の対象です。

通園送迎費、食材料費、行事費などは、これまでどおり保護者が負担します。

保育所に通う子どもの副食費(おかず、おやつなど)は、これまで保育料の一部に含まれていましたが、無償化の対象とはならないため、保護者負担となります。

年収360万円未満相当の世帯の子ども、小学3年生までの兄弟が2人以上いる幼稚園などに通う第3子以降の子ども、保育所などを利用する兄弟が2人以上いる保

育所などに通う第3子以降の子どもは、副食費が免除になります。

私学助成幼稚園は、月額2万5700円まで無償化の対象となります。対象となるには、「子育てのための施設等利用認定(新1号)」の手続きが必要となります。

新制度幼稚園、認定こども園、保育所、地域型保育、企業主導型保育事業に通っている場合は、保育料の無償化にあたり手続きは不要です。

0歳～2歳

住民税非課税世帯が無償化の対象です。

認定こども園(保育部分、保育所、地域型保育、企業主導型保育事業に通っている場合は、保育料の無償化にあたり手続きは不要です。

幼稚園・認定こども園(教育部分)の預かり保育を利用する子ども

幼稚園の利用に加え、利用日数に応じて、月額1万1300円(満3歳の非課税世帯は、月額1万6300円)までの範囲で預かり保育料無償化になります。

無償化の対象となるには、「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。※「保育の必要性の認

定」の要件については、就労などの要件(保育所の利用と同等の要件)があります。

入園中の幼稚園を経由して、「子育てのための施設等利用認定(新2号・新3号)」の申請や償還払いの手続きを行います。

預かり保育利用時の給食やおやつ代などは無償化の対象外です。

認可外保育施設などを利用する子ども

保育所、認定こども園(保育部分)を利用していない場合が対象です。

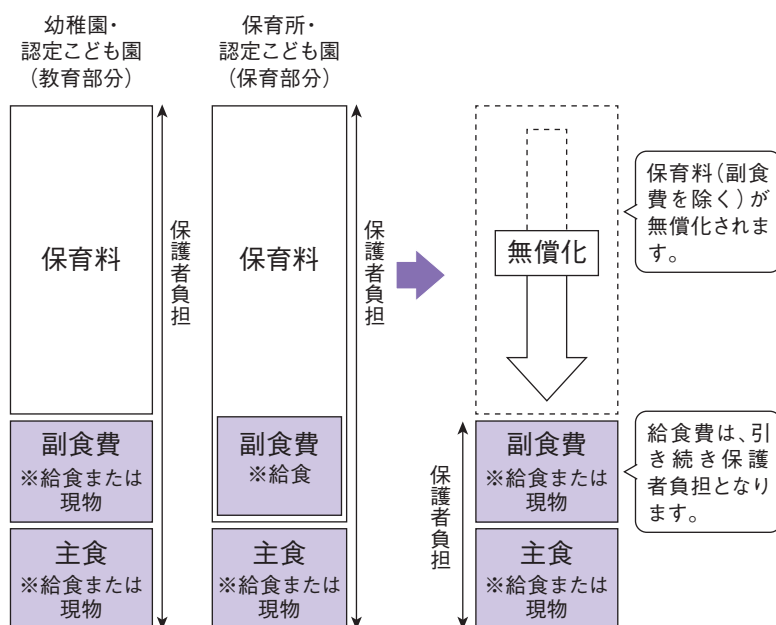
3歳児から5歳児クラスまでの子どもは月額3万7000円まで、0歳児から2歳児クラスの住民税非課税世帯は月額4万2000円までの保育料が無償化されます。

対象となる施設・事業は、国が定める基準を満たす認可外保育施設(5年間の猶予期間有)、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業です。

無償化の対象となるには、「保育の必要性の認定」を受ける必要があります。※「保育の必要性の認定」の要件については、就労等の要件(保育所の利用と同等の要件)があります。

～無償化後(10月以降)～

～これまで～



認可外保育施設は施設を経由、他事業の対象の人は市こども課窓口で、「子育てのための施設等利用認定(新2号・新3号)」申請や償還払いの手続きを行います。

■問合せ 0287-8817116



鳥山ロータリークラブ アメリカから留学生を受け入れ

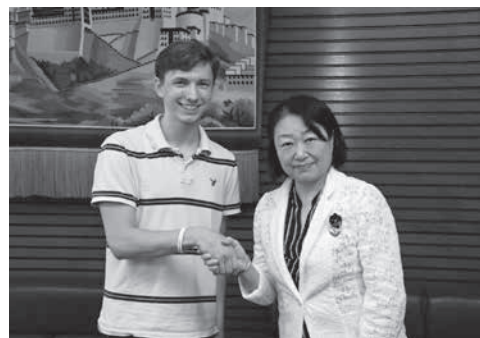
鳥山ロータリークラブでは、60周年記念事業の一環として、16年ぶりにアメリカ合衆国から交換留学生を迎えました。やって来たのは、テネシー州レバノン市の高校2年生ケイルブ・ネイバースさん。今年8月から10か月にわたり、同クラブの萩原宣子会長宅にホームステイしながら鳥山高校に通っています。

8月22日(木)に川俣純子市長を表

敬訪問したケイルブさんは、「日本語を勉強し、日本の文化に触れた

い。まずは、ラーメンやお寿司など日本食を楽しみにしている」と日本での生活に期待を寄せていました。

なお、本市からは宇都宮中央女子高2年の内藤舞子さん(中央1丁)が昨年7月にイタリアへ留学し、先ごろ帰国しました。



鳥山高校2年生クラスに留学しているケイルブさん(左)と川俣市長

伝統芸能受け継がれる 市内各地で舞を奉納

■三箇塙の天祭

9月1日(日)、国選択無形民俗文化財「三箇塙の天祭」が、三箇の松原寺で行われました。

この行事は、天災を除け五穀豊穡を願って、毎年二百十日(現9月1日)前後に行われています。

当日は、揃いの法被姿で地元の小学3年生から6年生までの9人が「オカザキ」や「はやし太鼓」などの奉納太鼓を披露。その後、5人が加わり14人で「扇踊り」や「七つ綾」などの奉納踊りを披露しました。

夏休み中に練習を重ねた児童の威勢のいい踊りや掛け声に、大勢のカメラマンがシャッターを切っていました。



扇踊りを披露する子どもたち

■宮原八幡宮観世流太々神楽

市無形民俗文化財の宮原八幡宮観世流太々神楽が、9月22日(日)、落石釣堀で開催された宮原敬老会で上演され、招待者や見学者など約70人が、勇壮な舞を楽しみました。

この神楽は、明治17年に伊勢神宮から道具を譲り受けたのを機に始まり、当時は36座の舞を3日3晩踊ったといわれます。

当日は、住吉舞や翁舞、農業舞などを1時間半にわたって披露し、観客を沸かせました。

同神楽保存会の大橋一豊会長は「高齢化などで今年は一人何役もの舞いを練習した。伝統の舞いを絶やさないため、若い人たちに伝えていきたい」と話していました。



ヤマトノオロチと童戯による舞

シリーズ 市の文化財

第101回



市指定有形文化財(彫刻)
木造 伝薬師三尊立像
(曲田)

三尊とも彫眼(目を彫り出して表したもの)、桜材による一木造の立像です。本尊の薬師如来立像には背剝(干割れを防ぐために背面を剝り取る)が施されています。三尊とも木心を背にして木取られて(丸太から切り分けられて)おり、同じ木材から制作されたと推定されます。

全体的に彫りが浅く、像に奥行きがないことなどから、制作年代は12世紀の初めごろと考えられます。

両脇侍像は日光・月光菩薩立像で、二尊の着ている衣服はあまり作例のないものとなっています。

認知症でも安心なまちづくり

RUN伴栃木2019

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域住民と、認知症の人や家族、医療福祉関係者がタスキをつなぎ、日本を縦断するイベント「RUN伴」の栃木県大会が9月21日(土)、22日(日)に県内各エリアで開催されました。

2回目の開催となった那須烏山エリアでは、21日に「RUN伴2019実行委員会チームなすから」が中心となり、JR烏山駅前広場を発着点にリレーが行われ、10

0人あまりがタスキをつなぎました。また、同日JR烏山駅前でOGANE木漏れ日マーケットが開かれており、ステージイベントとして県消費生活リリーダール協議会那須烏山支部により認知症に

関する寸劇が披露されました。実行委員会の横山孝子エリア長は、「イベントをとおして認知症について若い世代にも知ってもらうなど、啓発できたので嬉しい」と話していました。

実行委員会の横山孝子エリア長は、「イベントをとおして認知症について若い世代にも知ってもらうなど、啓発できたので嬉しい」と話していました。



鳥山駅前にゴールする参加者

外国人と地域住民が交流深める ジョイントスタデイトリップ

9月7日(土)、下川井の琴平神社の秋季大祭が開かれ、地域住民や市内在住の外国人、県内外の担ぎ手など120人あまりが祭りに参加し交流を深めました。

琴平神社は下川井の鹿島神社に祀られている神社で、毎年9月に祭礼が行われています。祭礼では、大小のみこしと山車が引かれ、4か所の会所に立ち寄りながらにぎやかに地区内を巡りました。

100年以上前から続いているこの行事。6年前からは、日本の

文化に触れようと市国際交流協会が、ジョイントスタデイトリップとして参加しています。

当日は、日本語教室に通う生徒や小・中学校に勤務するALT(外国語指導助手、会員など10人の外国人がみこしを担ぎました。

鳥山中学校でALTとして勤務しているケーシ・コールさんは、「みこしが重く大変だったが楽しかった。地域住民の人々とみこしを担ぐことができ、とてもいい経験になった」と話していました。

JREC大作戦 アキュムの秘密学ば

8月24日(土)、JR東日本大宮支社によるエコ教室「運転士さんが教えるアキュムのひみつ」がJR烏山駅で開かれました。

教室には、親子連れなど約100人が参加。ACCUMの車内設備の説明や車内見学が行われたほか、同社の環境保全に関する取り組みや踏切の安全な渡り方を学ぶ青空教室が行われました。

那珂川町の田所快晴さんは、「踏切の勉強が楽しかった。また烏山線に乗りたい」と話していました。



同社員による車内設備の説明

3年間の取り組みを報告 市地域おこし協力隊成果報告会

9月20日(金)、那須烏山商工会館で、「那須烏山市地域おこし協力隊成果報告会」が開かれ、地域住民など62人が参加しました。

本市では、平成28年10月と11月に、田中勇人さん、榎本真紀子さん、市田久美子さんを市地域おこし協力隊に任命しました。協力隊の任期は3年で、地域課題を洗い出すフィールドワークを行いながら、実際に地域に向き、自身のスキルを生かした様々な地域協力活



3年間の活動を報告する隊員

秋の交通安全県民総ぐるみ運動

市内各地で事故防止を呼びかけ

秋の交通安全県民総ぐるみ運動が、9月21日(土)から30日(月)までの10日間の日程で行われ、交通事故防止に関するイベントが市内各地で開かれました。

■特別街頭指導

前日の20日(金)には、川俣純子市長や吉村孝那須烏山警察署長をはじめ、交通安全協会の会員など40人が、旭交差点で特別街頭指導を行いました。

当日は、J・Aなす南梨部会の協力で「交通事故なし」にかけた「梨」360個や交通事故防止チラシなどを配布しました。

■サポートカー体験

23日(月)祝)には、烏山自動車学校で「サポートカー体験」が開かれ、市民20人が参加しました。



上：VRによるサポートカー運転を体験する参加者

下：反射材を作る江川小児童



▲「梨」を配布し「事故なし」を呼びかける川俣市長(左)と吉村警察署長(右)

■特別交通安全教室

24日(火)には、市と包括連携協定

を締結しているNEZAS(ネザス)ホールディングスの協力で、烏山自動車学校で特別交通安全教室が開かれました。教室には、江川小学校の1・2年生49人が参加。「交通安全クイズ」や「反射材手作り体験」を行ったほか、自動車シミュレーターや白バイによる運転デモを見学しました。

動を行ってきました。

報告会では、3年間で主に取り組んできた「ローカルメディアを活用した市の魅力発信活動」や「交流イベントの開催」「コミュニティづくり」「移動式喫茶店」あそこのカフェの開業などの報告や地域づくりのための提案、今後の活動などが発表されました。

成果報告会の後には、市地域お

こし協力隊活動拠点施設「870(はなれ)」で交流会が行われ、これまで一緒に活動してきた人など30人が参加し、隊員との3年間を振り返りました。

シリーズ

公民館講座に行こう！

～実施講座レポート～

今回は、「楽しむマジック教室」について紹介します。

講座ではどんなことをしたの？

市内外の様々なイベントで活



マジック教室の様子

躍している鈴木初男さんを講師に、6～8月の3回の講座で、100円ショップなどで手に入る材料を使った仕掛け作りや演技の仕方を学びました。

最終回の9月21日(土)には、参加者全員でのマジックショーを開催し、今までの練習の成果を披露しました。

マジックって面白い！

子どもからお年寄りまで、様々な人を楽しませて笑顔にできるマジックに、興味を持っている人も多いと思います。

市内には、学校や福祉施設でマジックを披露しているサ

クルもありますので、マジックショーを開きたい人や一緒にマジックをしてみたい人は、烏山公民館までご連絡ください。

【今後の募集予定講座】

○お正月飾りづくり教室(12月に2回)

干支のまゆ玉やフラワーアレンジメントを作って、素敵な新年を迎えましょう。

○那須烏山市のジオサイトを知ろう(2～3月の4回)

まちの見所として設けられたジオサイトを知り、関連した場所をテーマ別に巡る講座です。※詳しくは、市ホームページや広報お知らせ版をご覧ください。

■問合せ 烏山公民館

☎0287-83-1412

住民が中心の地域福祉活動を紹介 居場所マップができました

市では、高齢者の閉じこもり予防として「いきいきサロン」や「ふれあいの里」、住民有志が自宅などを開放する「地域自主サロン」、「男性の料理教室」、「健康マージャン」、「スポーツ吹き矢」、「シャフルボード」など、各地域の地域福祉活動が住民主体で行われています。

今年6月には、これらの活動を一体的に「見える」ように、市と社会福祉協議会が協同して、「居場所マップ」を作製しました。

今後ますます進展する少子高齢社会の中、地域住民同士がつなが

りあうことで、いざという時に助け合えます。

今後も、市と社会福祉協議会では、地域で「つながりあう活動」を把握し情報提供していきますので、みなさんの活動情報を提供してください。

■問合せ 健康福祉課高齢いきがいグループ ☎0287-8817115

社会福祉協議会地域支援係

本所 ☎0287-8817881

烏山支所 ☎0287-841294



新たに作製された居場所マップ

長寿と健康祝う 市内65の会場で敬老会

9月16日(月・祝)の「敬老の日」を中心に市内95の自治会や10の施設など65の会場で敬老会が開かれました。今回は、77歳以上の4392人男1687人女2705人が対象で、参加者は食事や歌、踊りなどを楽しみました。

総務省が発表した人口推計(9月15日現在)によると、65歳以上の高齢者人口は、3588万人と、前年と比較すると31万人の増加となつて

います。総人口に占める高齢者人口の割合は28.4%となり、前年より0.3%増加と、過去最高となりました。

本市では、9月1日現在の65歳以上の人口が9348人男4203人女5145人、高齢化比率は35.62%で、昨年より22人、0.82%の増加。今年度の市内の最高齢者は、107歳、100歳以上は、25人となつています。

生活習慣病予防や歯の健康学ぶ 市内企業でなすから健康教室

市では、生涯を通じた健康づくりや疾病予防に青壮年期から取り組むことを目的に、市内事業所などに向き、「なすから健康教室」を開催しています。

7月30日には、矢崎部品株式会社工場「歯の健康づくり」に関する教室が開かれ、社員約53人が参加しました。教室では、口腔ミラーを使用し虫歯菌の数を調べる「RDテスト」や歯周病に関する講話が行われたほか、ブラッシングやフロッシングの指導が行われました。

8月23日(金)には、建設業労働災

害防止協会栃木県支部烏山分会で「運動」や「健康づくり全般」に関する教室が開かれ、会員約130人が参加しました。教室では、生活習慣病予防や熱中症についての講話が行われたほか、講師の指導のもと、スクワットやかかとの上下運動など実際に簡単な運動をして健康づくりの理解を深めました。

参加者からは、「講話を聞いて、歯の磨き方をもっと詳しく学び、練習したい」と、熱中症や健康づくりに関して理解を深められたのでよかった」といった感想があら



興野自治会敬老会



矢崎部品株式会社工場で開かれた歯科教室



建設業労働災害防止協会栃木県支部の健康づくり教室

在宅医療のあれこれ Part 18

日常生活自立支援事業(あすてらす)とは

高齢者や障がい者が、社会的に不利益を受けず、権利を擁護しながら地域で安心して自立した生活が送れるように支援することを目的としている事業です。

サービスを利用できる人

- ・認知症等高齢者、知的障がい者、精神障がい者。
- ・身体障がい者などで判断能力が不十分で、契約の意味が理解でき、意思の確認ができる人。

※障がい者手帳が無くても利用できます。また、医師の診断書は必要ありません。

支援(サービス)の内容

福祉サービスの利用援助

- ・福祉サービスに関する情報提供や相談、苦情解決制度、福祉サービスの利用などに必要な手続きの援助をします。

日常的金銭管理サービス

- ・福祉サービスの利用料や医療費、税金や公共料金などの支払い手続きを行います。
- ・預金の払い戻しや解約、預金の預け入れなどの金銭管理を行います。

書類等預かりサービス

預金通帳、印かん、年金証書、保険証書などの重要書類の保管をします。

※現金、株券、貴金属類などは預かることはできません。

利用料金について

援助内容	料金
福祉サービスの利用援助、金銭管理サービス、その他の必要な援助	1回おおむね1時間 1,000円
貸金庫を使用した書類などの預かりサービス	月額500円



生活支援員(民間ボランティア)がお金を届けてくれます

あすてらす

なすからすやま

那須烏山市と
那珂川町が管轄です。

市社会福祉協議会烏山支所 ☎0287-82-3500

※来所される場合は事前にご連絡ください。

消費者ほっと♥らいふナビ

お薬手帳カバーができました！

市消費生活センターでは、昨年度、「特殊詐欺撃退！ステッカー」を作製し、みなさんに配布したところ、ご好評につき、今年度は「悪質商法をノックアウト！お薬手帳カバー」を作製しました。商工観光課で無料配布していますので、ぜひ、ご活用ください。また、「特殊詐欺撃退！ステッカー」も引き続き配布しています。

悪質商法とは、「点検商法」や「電話勧誘」、「訪問購入」、「通信販売トラブル」、「架空請求詐欺」などのことで、多様な手段を使い、お金を騙し取る手口のことです。

これらの被害を未然に防止するため、このお薬手帳カバーを日ごろから持ち歩き、悪質商法などを警戒しましょう。

カバーには、市消費生活センターの電話番号と土・日曜日および祝日でもつながる消費者ホットラインの電話番号が印刷されていますので、いざという時に1人で悩まずご相談ください。

大きさは、お薬手帳が入るサイズになっていて、お薬手帳のほかにも母子手帳や終活ノートのカバーとしても

使えます。

また、内側にはカードや通帳を入れることができるポケットもついています。

多くの人に使ってもらえるよう作製しましたので、市役所に来庁する際には、商工観光課にお立ち寄りいただき、お受け取りください。

お薬手帳カバーは、原則お1人様1枚の配布を予定しています。数に限りがあり、無くなり次第配布は終了となります。



那須烏山市消費生活センター(烏山庁舎1階、商工観光課内)

【専用電話番号】0287-83-1014

【受付時間】平日9:00~12:00、13:00~16:30

※土・日曜日及び祝日は「消費者ホットライン☎188(局番なし)」へご相談ください。



まちのわだい

「広報なすからすやま」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材に伺います。

総合政策課広報広聴グループ ☎0287-83-1112

ブラリなすから 市内を探訪、魅力再発見



県立博物館名誉学芸員で志島在住の青島さんから、岩川で採取した化石の説明を受ける参加者

「南那須自然と文化を考える会」では、市内を散策しながら郷土の歴史や文化、自然を探訪しようという街歩きイベント「ブラリなすから」を開催し、好評を博しています。

同会は、「心を耕す」と語源を一つにする「文化」に焦点を当てた事業を展開し、地域おこしに役買おうと有志によって昨年発足。市内に残る文化遺産や自然環境などをテーマにした講座「なすからサロン」を開催してきました。今年は、同サロンと並行して、講座のテーマを実際に歩き、その痕跡を目にすることで、学びを深めようと「ブラリなすから」を企画。5月から毎月1回（第1土曜日）のペー

スで荒川の河岸段丘や森田城址、シモツケコウホネ自生地などのスポットを散策してきました。

9月7日には、第5回企画「志鳥コース」が志鳥地区公民館を発着点に開かれ、市内外の15人が志鳥地域を探訪。同会の青嶋睦治さん（県立博物館名誉学芸員を中心に情報を共有しながら、鈴木窯跡や大宮窯跡など江戸から明治にかけて栄えた志鳥焼の窯跡や岩川沿いの地層など約9キロにわたって見て歩きました。

「地元をもっと知りたくて参加するが、毎回、驚きがあつて飽きない。話の輪が広がり、友人が増えるのもいい。今回も、岩川で化石が採取できるとは思いもよらなかった」と大金台の富澤博さん。同会の滝口清榮会長は「今後も毎月開催を予定しています。随時、広報お知らせ版などでお知らせしますので、興味のある人はおいでください」と話していました。

山門を照らす 幻想的な灯り

田野倉の安楽寺で、8月24日（日）、「万灯会」が開かれ、市指定文化財の山門（四脚門）や参道の石段等を、千個あまりのろうそくの灯が照らし出しました。万灯会は、同寺の護摩堂落成を記念して百年ぶりに復活したもので、

国見星望会

夏の星座を観望しよう

会員の説明を受けながら
天体望遠鏡を覗く親子連れ



国見星望会阿久津富夫代表では、8月31日（日）、JR烏山駅前広場で「夏の天体観望会」を開き、20人あまりの親子連れが、夏の夜空から宇宙への夢を膨らませました。

天体観測愛好者がメンバーの同会では、5年ほど前から国見の長峰ビジターセンターで、年に数回、天体観望会を開催してきました。しかし、一般の参加者が利用しにくいという声を受け、最近、市街地でも開催し、天体観測の楽しさを広めています。

夏休みも最後となった当日は、

会員が持ち寄った天体望遠鏡で夏の星座や星雲を観測。参加者たちは、木星の縞模様や衛星、土星の輪などを興味深く見入っていました。機材が高額なため、星座観測の機会が少ない中で、「気軽に星を見て楽しんで、その魅力を知って欲しい」と代表の阿久津さん。親子で参加した雪麻樹さん（南大和）は、「土星の輪を初めて見て感動した。子供に星座観察してもらおうと来たが、私の方が見入ってしまった」。小学4年の春進さんは、「冬の星座もぜひ見てみたい」と話していました。

休日に無料開放

ミニ動物園「セリナの丘」

9月22日(日)、白久にミニ動物園「セリナの丘」がオープンし、市内外から200人あまりの親子連れが訪れ、動物との触れ合いを楽しみました。

この動物園は、初音の石川翔平さんが、約2300㎡の私有地に、動物小屋や柵などを1人でコツコツと整備してきたもの。敷地内には、ポニーやヤギ、ウサギのほか、様々な種類のニワトリが放されており、自由にエサをやったり触れ合ったりできるようになっています。

オープン初日は、イモ煮汁やおに

ぎり、漬物などが無料で配られたほか、地域おこし協力隊や川魚専門店がコーヒーやアユの塩焼きを販売し、来園者をもてなしました。

「昔は身近にいた動物が、今は子供たちにとって遠い存在になった。ここで動物たちと触れ合い、楽しんで欲しい」と石川さん。今後は、アヒルなど動物の種類を増やすほか、遊具を整備して子どもたちの憩いの場にしたいと話していました。

開園は、土日祝日の午前9時から午後3時までで入園無料です。



ポニーにエサをやり、触れ合う子どもたち

日光剣道大会で小森さん3位



鳥山剣道教室の小森咲芽さん(七合小6年・興野)が、8月17(土)、18(日)の両日、日光東照宮武徳殿で開かれた「第69回日光剣道大会」(日光東照宮・県剣道連盟主催)の県下少

年女子個人の部で3位に入賞しました。

大会は、昭和4年に始まった日光東照宮奉納武道大会に由来し、戦後、全国に先駆けて剣道大会を開催したことから、武徳殿が「剣道復活の地」と呼ばれるなど由緒ある大会。県内外の小・中学生ら400人あまりが参加し、同剣道教室がこの大会で入賞するのは初めてです。

小森さんは、「今まで練習を頑張ってきた結果、3位入賞できてうれしい。これからも努力して、良い成績を残せるよう頑張りたい」と話していました。

県地域婦人会 会長に柳田さん

市婦人会の柳田京子会長(野上)が、5月20日(日)、県地域婦人連絡協議会総会で会長に選出され、県内婦人団体のトップとして活躍しています。



同連絡協議会は、戦後の混乱期だった昭和25年に婦人の地位向上と青少年の健全育成などを進めるために結成。県内市町の婦人団体の上部団体として、学習活動や奉仕活動、社会活動などを積極的に展開しています。

平成18年から市婦人会の会長を務める柳田さんは、「会員の皆さんの支援と協力これまでやってきた。これからは、県の連絡協議会会長という立場で、大変なこともあると思うが、みんなで協力して活動を推進していきたい」と話していました。



約1000個のろうそくが山門や参道の石段を幻想的に照らした

今年が3回目。当日は、夕やみ迫る午後6時ごろ、ろうそくに火が灯され、市民等でにぎわいました。また、本堂前では、「えりのあ」さんのライブも行われ、楽しい歌声が響き渡りました。

おめでた★

赤ちゃん名 (保護者) 住所
大谷 琴美 (典善・麻紀) 三箇
中津原 朱莉 (隆宏・幸子) 藤田
寺門 夏也 (大樹・恵李) 野上
國井 翔太 (剛・真友子) 興野
中川 澪 (亮・紘子) 大金
樋山 智洋 (貴洋・美香) 向田
塚原 雅之 (美之・広美) 野上
齋藤 真織 (健太・茜) 小塙

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果★

●第7回那須烏山市山あげカップ野球大会(一般の部) (7月21日～8月11日の毎週日曜日、緑地運動公園、大桶運動公園、烏山野球場)
▽優勝: ジーザス ▽準優勝: 烏山 R E D・S O X ▽第3位: 藤田クラブ、ロングランズ

●第14回市民射撃大会 (8月4日(日)、那須国際射撃場)
【トラップの部】▽優勝: 阿久津進(南2) ▽準優勝: 野川良夫(大桶) ▽第3位: 小森史久(中央1)

【スキートの部】▽優勝: 荒井健(城東) ▽準優勝: 佐藤亨一(下境) ▽第3位: 小原澤文雄(大桶)

●第11回那須烏山市自治会対抗親善野球大会 (8月18日(日)、25日(日)、9月1日(日)、緑地運動公園、烏山野球場)
▽優勝: 藤田 ▽準優勝: あたご ▽第

3位: 城東・泉・滝田・南部
●第38回日本空手道白聖会選手権大会 (8月25日(日)、小豆沢体育館)

【小学生下級(1・2年)男子組手】▽第3位: 阿部晟大(江川小1年) 【小学生中級(3・4年)男子組手】▽準優勝: 齋藤陽鳥(小3年) 【小学生中級(3・4年)女子組手】▽優勝: 荒井萌維(七小4年) 【小学生上級(5・6年)男子組手】▽準優勝: 生魚凱大(境小5年) ▽第3位: 村山晴琉(江小6)

OOGANE木漏れ日マーケット

1000人の人出でにぎわう

9月21日(土)、「第6回OOGANE木漏れ日マーケット(同実行委員会主催)」がJR烏山駅前で開催され、親子連れなど1000人あまりが訪れました。

これは、地域のコミュニケーションを図るとともに駅前を活性化しようと、地域住民や企業、まちづくり団体などが協力して開催しているものです。

当日は、手打ちそばや、わたあめなどの模擬店のほか、ステージでは、烏山語りの会による民話の語りや、帰農志塾による野菜体操などが行われ、会場を盛り上げました。

同実行委員会委員長の矢口和美



大勢の人でにぎわう会場

さんは、「皆さんの協力があり、6回目を迎えられた。今後も地域の人々のつながりの場を提供したい」と話していました。

年) 【中学生男子組手】▽準優勝: 荒井港成(烏中1年) ▽第3位: 生魚祐晴(烏中1年)

【寄附】 ごありがとうございます

■ふるさと応援寄附金
渡辺恵美子様(小山市) から1万7千円、中山成一樣(宇都宮市) から10万2千円、匿名希望者様11人から計26万4千円が本市に寄附されました。

○10月に入り秋本番です。今月は、運動会や文化祭、市民まつりなどイベントが盛りだくさん。みなさんと会う機会がたくさんあると思いますので、見かけた時には、ぜひ、カメラにアピールを!

○夏の終わりに家に「あるもの」が出るんです。足の無いオバケ...ではなく足がいっぱいあるゲジゲジ。絶対に網戸を開けないようにしているのになぜかいて、見つけた時は焦りに焦ります。最近の戦い方はペットボトルを切って中に入れてもらう方法なのですが、なにせ中身が見えるのが気持ち悪い(苦笑)。どなたか触れずに戦ういい方法知りませんか? ○3～5月はカメムシ、6～7月はクモ、8月からはゲジゲジが発生し、いつになったら我が家に平和が訪れることやら。だんだん虫に対してたくましくなっているはずなのに、やはり飛ぶ虫が苦手。実家でよく遭遇するスウィッチョンがどこに飛んでくるか分からないのが怖く、悲鳴を上げてしまうのですが...。そんな私に、父と母が一言「Oのが全然でかいし、怖いよ。虫がかわいそう」。



Information

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます★
http://www.lib-nasukarasuyama.jp/

★一般図書★

『私の大往生』 週刊文春
『8050問題の深層』 川北稔
『それでも、母になる』 徳瑠里香
『宇宙兄弟リアル』 岡田茂
『命あれば』 瀬戸内寂聴
『私は幽霊を見ない』 藤野可織
『飛雲のごとく』 あさのあつこ
『百舌落とし』 逢坂剛
『盲剣楼奇譚』 島田荘司

『おつきさまひとつづつ』 長野ヒデ子
『森のゲオルグ』 ノーブスミー
『ヤービの深い秋』 梨木香歩

★DVD★

『母さんがどんなに僕を嫌いでも』 御法川修監督
『スマホを落としただけなのに』 中田秀夫監督
『センセイ君主』 月川翔監督
『旅猫リポート』 三木康一郎監督
『打ち上げ花火、下から見るか？横から見
るか？』 岩井俊二監督
『アリースター誕生』 ブラッドリー・クーパー監督
『コード・ブルードクターヘリ緊急救命』 西浦正記監督
『釣りバカ日誌 新米社員浜崎伝助』 土朝原雄三監督

★児童図書★

『義足と歩む』 松島恵利子
『ねこの町のホテル プチモンド』 小手鞠るい
『おしりたんてい ラッキーキャットは
だれのてに！』 トロル
『たまごにいちゃんとたまごじいさん』 あきやまただし

2019.9.1現在
()対前月比

人口 25,191(-39)

男 12,508 女 12,683
出生 8 死亡 34
転入 68 転出 81

世帯数 9,340

市の人口

※平成27年国勢調査を基に集計した統計人口です。

文芸コーナー★

俳句

水野 信一 選

腰揚げを解かれし浴衣をみなめく

田中 久子(鴻野山)

佇住ひこほろぎの声縁できく

小針 久子(月次)

さるすべり百日の恋叶へしか

古内 晴代(金井)

祭り終ふ衣服整理に余念なく

須田 孝子(城東)

川柳

篠崎 酔月 選

貸し借りが無二の親友なくす羽目

久郷 牛歩(高瀬)

子が巢立ち静かに眠るおもちゃ箱

五月女佳子(谷浅見)

食べ放題梨もてあます総入歯

川俣登志子(旭)

手を貸して温もり伝えボランティア

小川 昌子(向田)

短歌

滝口 節子 選

ウィッグ用に長き黒髪寄附するとう孫は最後に髪
を結いたり 安藤 伯麗(旭)

初めての「アキユム」に喜ぶ幼子よ牛が見えたよ
シヨベルカーだよ 柳 つしま(中央)

惚け防止に片手に余る趣味持つも眠りしままに逝
くを願ひぬ 鈴木 豊(谷浅見)

亡き女の俤哀し九泉の思惟を共に嫁は悲しも

三森 純子(中央)

作品募集

毎月10日までに、総合政策課広報広聴グループ
(〒321-0692 那須烏山市中央1丁目
1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

子どもを危険から守る 合同緊急安全点検

9月2日(月)、4日(水)の両日、市
内の保育施設などにおいて日常的
に集団で移動する経路(お散歩ル
ー)の合同安全点検を、市や対象
施設、那須烏山警察署、県烏山土
木事務所が実施しました。

この点検は、今年5月に滋賀県
大津市で、集団で歩道を通行中の
園児たちが死傷する痛ましい事故
が発生したのを受け、国において
取りまとめられた安全確保対策の
一つとして実施したものです。

点検の結果、危険と思われる箇
所については、道路交通環境の改
善や交通指導取り締まりなどの対
策が講じられます。



お散歩ルートの危険箇所を確認する
関係者

シリーズ 烏山高校ってこんなところ!

Karasuyama English Camp

8月5日(月)～7日(水)、大金温泉グランドホテルで、「プレゼンテーションに挑戦しよう!」をテーマに Karasuyama English Campを行いました。

参加した2年生に今回の体験について聞いてみました。

生徒のコメント

2年 藤田空斗さん(那珂川町)、山口果穂さん(初音)、
吉沢唯衣さん(落合)

○プレゼンに挑戦すると聞いて最初どう思いましたか。

吉沢さん:「日本語のスピーチですら苦手なのに英語のプレゼンなんてもっと無理!」と思いました。

藤田さん:難しそうだなと思いましたが、今自分ができる英語で挑戦しようと思いました。

山口さん:1人で人前に立つのは怖いと思いました。

○発表前や発表中はどのような気持ちでしたか。

藤田さん:前日は部屋で少し練習をし、緊張していました、発表中は何も考えずに練習どおりやろうと思いました。

山口さん:緊張しました。

吉沢さん:早口にならないようにとか、話が飛ばないと考えていました。

○みなさん最終日は堂々とプレゼンテーションをしていましたね!英語を話すうえで一番大切なことは何ですか。

山口さん:度胸だと思います!

藤田さん:文法も必要ですが、何よりも相手に伝えようと工夫することが大切です!

吉沢さん:相手に伝えようと努力することです!

Karasuyama English Campは、2泊3日のキャンプですが、キャンプ後はこんなにたぐましくなるのです!
中学生のみなさん、烏山高校に入学して、Karasuyama English Campを体験しませんか?



ガイドをする小松原さん

Q ジオガイドになりたいと思う理由は何か?
去年、小学生の校外学習や宇都宮市民大学のガイドに同行しました。そこで、先輩ガイドの人々の知識の豊富さや伝えるこ

Q ジオパークに興味を持ったきっかけを教えてください。
NHKスペシャル「列島誕生 ジオジャパン」を見たのがきっかけです。その後、ジオガイド養成講座に参加し、市内にも興味深い場所が多くあることを知りました。

ジオガイド特集最終号の今回は、昨年度よりガイド活動を始めた、新人ジオガイドの小松原美貴さん(南1丁目)にお話を伺いました。

那須烏山ジオパーク構想だより 30

ジオガイド特集

との楽しさを学びました。色々な質問もあり面白く、深く学べると思いました。

Q 那須烏山市のジオパークとしての魅力は何だと思いますか?

各ジオサイトは時代も内容も多様です。貴重な実物をすぐ見に行くことができ、実際に触れ、感じるができます。好きな所から入って、どんどん関心を広げていける所が魅力です。

Q お気に入りの市内ジオサイトとその理由を教えてください。

那珂川の崖や東地域の中生代の古い地層と龍門の滝・どうくつ酒蔵など古い火山の堆積層が見える所です。日本列島の土台形成や激しい火山活動の跡が感じられるからです。色々と謎が多いこともまた、魅力です。

◇
今月号で、7号連続でお届けした「ジオガイド特集」を終了します。次号からは、ジオサイトを中心にご紹介します。